

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

| 事業の概要 | | | |
|---------------|-----|----------|--|
| 事業開始年度 昭和62年～ | | | |
| 総合計画 | 大項目 | 基本目標 | 03 地域文化と人が輝くまちづくり |
| | 中項目 | 基本施策 | 02 生きがいのあるまちづくり |
| | 小項目 | 施策 | 04 施設の整備・充実、指導者の育成、文化活動の推進 |
| 事務事業名 | | 05 | 吉永地域公民館管理運営事業 |
| | | 根拠法令・例規等 | 社会教育法第20条 備前市立公民館設置条例 備前市立吉永地域公民館使用料条例 |
| | | 担当課(室) | 吉永地域公民館 |
| | | 職・氏名 | 主査 小原龍子 |
| | | 電話 | 84-3839 |

| 事業の実施 | |
|--------------------------|--|
| 対象(誰・何に対して) | 市内在住者、市内事業所に勤務している人及び公民館を利用している人 |
| 目的(何のために) | 生涯学習・文化活動の拠点とし、市民のニーズに対応するための学習の機会と場所の提供を行うため、施設の保守維持管理を行うとともに、幅広い世代を対象とした講座等を開催し、住民の教養及び情操教育の向上に努め、その知識を活用した新たな自主活動グループを開発する指導者の育成を目指す。 |
| 行政活動(どのような方法で) | 各種文化事業・定期講座・その他公共的な催物の利用等に対する貸館業務、施設の保守・維持管理並びに各種主催講座、文化祭の開催及び生涯学習団体の育成 |
| 事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか) | 生涯学習・文化活動の拠点とし、場所の提供を行うため、施設の保守維持管理及び講座生増加・指導者育成 |

| 事業の実績 | | | | |
|---------------|----|----------|----------|----------|
| 実施項目 | 単位 | 平成18年度実績 | 平成19年度実績 | 平成20年度実績 |
| 総利用者数 | 人 | 21,803 | 19,382 | 17,340 |
| 貸館利用者数 | 人 | 18,549 | 16,311 | 13,987 |
| 生涯学習団体利用者数 | 人 | 7,754 | 8,272 | 7,282 |
| 主催講座参加者数 | 人 | 1,599 | 1,372 | 1,362 |
| 文化祭参加者数 | 人 | 1,362 | 1,500 | 1,676 |
| 幼少年対象講座回数 | 回 | 30 | 18 | 14 |
| 幼少年参加者数 | 人 | 293 | 199 | 177 |
| 事業費 | | | | |
| 必要人員 | 人 | 2,25人 | 1,80人 | 1,39人 |
| 必要人員費 | 千円 | 9,984 | 9,507 | 8,925 |
| 事業費 | 千円 | 10,835 | 10,776 | 10,782 |
| 事業費計 | 千円 | 20,819 | 20,283 | 19,707 |
| 財源 | | | | |
| 国・県・市・その他 | 千円 | | | |
| 受 益 者 負 担 金 | 千円 | 1,749 | 1,533 | 1,207 |
| 繰 入 金 | 千円 | | | |
| 市 債 | 千円 | | | |
| 一 般 財 源 | 千円 | 19,070 | 18,750 | 18,500 |
| 受 益 者 負 担 比 率 | % | 8.4% | 7.6% | 6.1% |

| 結果指標 | | | | |
|------------|----|------------|------------|------------|
| 結果指標名 | 単位 | 平成18年度実績 | 平成19年度実績 | 平成20年度実績 |
| 利用者数 | 人 | 21,803 | 19,382 | 17,340 |
| 対前年対比 | % | 151.8 | 88.9% | 89.5% |
| 活動コスト | 円 | 20,819,000 | 20,283,000 | 19,707,000 |
| 単位当たりコスト | 円 | 955 | 1,046 | 1,137 |
| 生涯学習団体利用者数 | 人 | 7,764 | 8,272 | 7,282 |
| 対前年対比 | % | 110.8 | 106.5% | 88.0% |
| 活動コスト | 円 | 20,819,000 | 20,283,000 | 19,707,000 |
| 単位当たりコスト | 円 | 2,681 | 2,452 | 2,706 |

| 事業の成果 | | | | |
|-------------------------------|----------|--------|--------|--------|
| 成果指標名 | 年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 |
| 生涯学習団体利用者数 | 目標値(A) | 8,800 | 8,800 | 8,800 |
| | 実績値(B) | 7,764 | 8,272 | 7,282 |
| | 達成率(B/A) | 88.20% | 94.00% | 82.75% |
| 到達目標年度 平成21年度 | | | | |
| 成果指標設定の考え方・式や説明 | | | | |
| 吉永地域公民館での生涯学習団体などの自主活動団体の利用者数 | | | | |

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

| 事務事業の評価 | | 妥当性評価<A~E> | |
|----------|----------|--|--|
| 市の関与の妥当性 | 市の関与の必要性 | <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある | 判定理由・課題認識 |
| | 市民ニーズ | <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明 | 生涯学習・文化活動の拠点として場所の提供を行い、貸館としても民間教育団体が使用するなど幅広く利用されている。 |
| 効率性の評価 | コスト | <input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている | 施設使用料については、中央公民館、日生、吉永地域公民館とも市内生涯学習団体は、全額免除としているが、冷暖房使用料は、吉永地域公民館は利用者負担としている。(中央、日生地域公民館は無料)今後は中央公民館、日生地域公民館と協議調整しながら、受益者負担の統一を図る。 |
| | 目的達成度 | <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 現在事業を継続してHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている | 市民のニーズに対応していくため、新規講座の開設し、利用者増を図っていく必要がある。また、地域住民の一部の人だけでなく、地域住民すべてを対象とした事業を行っていくことが必要である。 |

| 平成21年度の状況 | | | | | | |
|-----------|---|--------|------|-----|-------|------|
| 目標値 | 結果指標量① | 結果指標量② | | | 成果指標量 | |
| | | 拡充 | 現状継続 | 見直し | 縮小 | 整理統合 |
| 状況 | | | ○ | | | |
| 説明 | 現在の活動グループの利用者がほとんどで高齢であるため、今年度は新規講座として、団塊世代及び若年世代を対象とした講座を開催している。 | | | | | |

| 総合評価 | | 評価区分<A~E> |
|---|--|------------------------|
| 中央公民館、日生地域公民館と協議しながら、地域のみな(幼児から高齢者まで)が参加できる事業を開催していく必要がある。また、受益者負担についても、3館それぞれ地域の実情を勘案しながら、統一していく必要がある。 | | 妥当性 B 有効性 効率性 |

| 平成22年度以降の方向性・内容 | | | | | | |
|-----------------|------------------------------------|------|------|----------------|------|-------|
| 方向性 | 拡充 | 現状継続 | 見直し | 縮小 | 整理統合 | 休止・完了 |
| 説明 | 受益者負担を見直ししながら、地域づくりの拠点となるよう検討していく。 | | | | | |
| 改善がある場合 | 評価の視点 | 改善内容 | 改善時期 | 改善により期待される効果 | | |
| 効率性 | 受益者負担を見直す必要がある。 | | 4月 | 3館とも公平な利用ができる。 | | |